

動画配信

4

とことこキャンプ

事業担当者

とことこキャンプ実行委員会（代表 短期大学部保育科 遠藤知里）

協力 静岡県立朝霧野外活動センター

保育学部 今村貴幸准教授 今村貴幸ゼミ学生

短期大学部保育科 レクリエーション論/レクリエーション援助法受講学生 ほか



目的・概要

とことこキャンプは、保育を学ぶ学生がその資質と保育の学びを善用し、自己を開発することを目的とした野外教育プログラムである。短期大学部保育科レクリエーション論/レクリエーション援助法受講学生、保育学部今村ゼミの学生、その他有志学生、が「キャンプカウンセラー」として、幼児の自然体験活動を指導する。草薙キャンパスがスタートした2018年、静岡県立朝霧野外活動センターの全面的な協力のもと、今村ゼミ4年生のリーダーシップにより、はじめてのキャンプが行われた。以後、今年で5年目を迎える。

とことこキャンプの、幼児を対象としたプログラムとしてのねらいは、以下のとおりである。

- ・野外でのあそびを十分に楽しみ、自然の美しさや不思議さを味わい、心が動く体験をする。
- ・さまざまな活動に挑戦し、やってみたいことを満足するまでやりつくすことの充実感を味わう。
- ・自然の中での生活を仲間とともにすることを楽しみ、安心できる人間関係の中で自己を表現する。

学生自身が、「保育で大切にしたい」と思うところを、キャンプの指導を通して（保育とは異なる野外教育プログラムの文脈の中で）自然な形で実践できることが、本プログラムの特徴である。

事業成果

キャンプを通して、短大生と学部生の交流が生まれている。また、とことこキャンプは2022年度で5年目を迎え、参加キャンパーの延べ人数は300名を超えている。